

現在の案 「いつまでも住み続けたいまち 長井 ～みんなしあわせ ずっと笑顔～」

1. 案への意見等

① 「いつまでも住み続けたいまち」の部分への指摘

- すごく排他的な感じがする。これから長井に入ってきた人、移り住みたい人、二拠点居住をしている人がここに入らなくなってしまう。「ずっとここに住め」「ここから出ていくな」という印象を受ける。
- 今はいろんな関わり方をしている人がいる。仕事で通勤するだけの人もいる。そういった人すべてが総合計画の中に巻き込まれていないと狭いのかなと思う。

【市長ご発言】

- 人を縛るのではなく、魅力によって長井に住みたいと思ってもらえるまちというのが一番自然。

② 指摘後の振興審議会幹事会等での意見要約

- 大幅に変えるのではなく、現在の案から言葉の置き換えや前後の入れ替えを行うといい。
- 「住み続けたい」の部分で「住みよい」「住みやすい」と変えた場合でも、現状が住みよくないと捉われてしまう恐れがあるため、「暮らす」という言葉が適切だと思う。
- 面的な「みんなしあわせ」と、縦軸の「ずっと笑顔」が表現できている点は良いので維持したい。
- 市民にとって覚えやすく、親しみやすいものがいい。



2. 修正案

「みんながしあわせに暮らせる長井 ～ずっと笑顔があふれるまち～」